

不易と流行は不即不離の関係

不易とは「変わらないこと」、流行とは「変わること」。相反する二者は、ともに「風雅の誠」から出たもので、その統一に俳諧の本質がある、という蕉風俳諧の理念を示した言葉が「不易流行」です。芭蕉自身は俳論を残しませんが、弟子たちが師の語録や聞き書きを残しています。それらによれば、「不易」と「流行」は不即不離の関係にあり、変化を求めて精進努力し、進歩し脱皮しつづけると、やがて

不易流行

時代を超えた永遠性を帯びて、人の心を打つことができる。そのときそれは「不易」と呼ばれる、というわけです。これは俳諧のみならず、芸術一般の理念とみなすことができ、今もなお「不易流行」が多くの人のモットーとなっているゆえんです。

それらによれば、「不易」と「流行」は不即不離の関係にあり、変化を求めて精進努力し、進歩し脱皮しつづけると、やがて時代を超えた永遠性を帯びて、人の心を打つことができる。そのときそれは「不易」と呼ばれる、というわけです。これは俳諧のみならず、芸術一般